

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

01P015...
#2
17/18-01
10 US

JC972 U.S. PTO
09/816230
03/26/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2000年 3月31日

出願番号

Application Number:

特願2000-098830

出願人

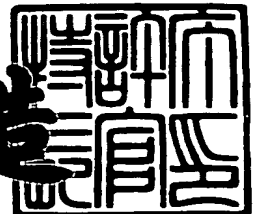
Applicant(s):

日本電気株式会社

2001年 2月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3004081

【書類名】 特許願

【整理番号】 66900001

【提出日】 平成12年 3月31日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 中村 浩二

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100088328

【弁理士】

【氏名又は名称】 金田 暢之

【電話番号】 03-3585-1882

【選任した代理人】

【識別番号】 100106297

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 克博

【選任した代理人】

【識別番号】 100106138

【弁理士】

【氏名又は名称】 石橋 政幸

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 089681

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

特 2 0 0 0 - 0 9 8 8 3 0

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9710078

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子掲示板における集客方法、並びに電子掲示板を用いたシステム及びこれに用いられるサーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数のクライアントに接続されたサーバから供給される電子掲示板における集客方法であって、

前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの反応の程度に応じて前記クライアントに所定の特典を付与することを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の電子掲示板における集客方法において、前記記事を投稿したクライアントに付与される特典の基準となる他のクライアントの反応が、当該記事に対する他のクライアントの評価であることを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 3】 請求項 2 に記載の電子掲示板における集客方法において、前記記事を投稿したクライアントに付与される特典の基準は、評価を行ったクライアントの回答数に応じた定量的な値によることを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 4】 請求項 2 または請求項 3 に記載の電子掲示板における集客方法において、

前記クライアントによる評価は、多値の定量的な値によることを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 5】 請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板における集客方法において、

前記電子掲示板に投稿された記事を評価したクライアントに、当該評価を入力した回数に応じて前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 6】 請求項 5 記載の電子掲示板における集客方法において、前記複数のクライアントのうち前記評価を入力した回数があらかじめ決められた数以上のクライアントに前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板にお

ける集客方法。

【請求項7】 請求項3に記載の電子掲示板における集客方法において、
前記定量的な値を所定の期間集計し、該集計結果に応じて前記クライアントに
前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項8】 請求項3または請求項7に記載の電子掲示板における集客方法において、

前記他のクライアントによる評価の入力は、前記投稿された記事に対する賛成
または反対のいずれか一方を前記他のクライアントが投票することによるものと
し、前記賛成の数に応じて前記クライアントに前記特典を付与することを特徴と
する電子掲示板における集客方法。

【請求項9】 請求項1乃至8のいずれか1項に記載の電子掲示板における
集客方法において、

前記クライアントに付与される特典は、加算可能なポイントであることを特徴
とする電子掲示板における集客方法。

【請求項10】 請求項1乃至9のいずれか1項に記載の電子掲示板におけ
る集客方法において、

前記電子掲示板に、前記クライアントが投稿した記事以外の情報を掲載するこ
とを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項11】 請求項1乃至10のいずれか1項に記載の電子掲示板にお
ける集客方法において、

前記電子掲示板を、あらかじめ決められたカテゴリー毎に設けることを特徴と
する電子掲示板における集客方法。

【請求項12】 請求項1乃至11のいずれか1項に記載の電子掲示板にお
ける集客方法において、

前記電子掲示板を、商品購買を行うページを経由して表示することを特徴とす
る電子掲示板を用いたシステム。

【請求項13】 複数のクライアントに接続されたサーバから供給される電
子掲示板における集客方法であって、

前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアント

の評価を表示することを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 1 4】 請求項 1 3 に記載の電子掲示板における集客方法において

、
前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの評価に応じて前記クライアントに付加されたポイント数を表示することを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 1 5】 複数のクライアントと、インターネットを介して前記複数のクライアントに接続され、前記複数のクライアントに電子掲示板を供給する情報発信用サーバとを有してなる電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの反応の程度に応じて前記クライアントに所定の特典を付与し、

前記特典を含むクライアントの情報を管理する顧客情報管理サーバを有することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 1 6】 請求項 1 5 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて

、
前記記事を投稿したクライアントに付与される特典の基準となる他のクライアントの反応が、当該記事に対する他のクライアントの評価であることを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 1 7】 請求項 1 6 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて

、
前記記事を投稿したクライアントに付与される特典の基準は、評価を行ったクライアントの回答数に応じた定量的な値によることを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 1 8】 請求項 1 6 または請求項 1 7 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記クライアントによる評価は、多値の定量的な値によることを特徴とする電子掲示板における集客方法。

【請求項 1 9】 請求項 1 6 乃至 1 8 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を

用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記記事を評価したクライアントに、当該評価を入力した回数に応じて前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 2 0】 請求項 1 9 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて

前記情報発信用サーバは、前記複数のクライアントのうち前記評価を入力した回数があらかじめ決められた数以上のクライアントに前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 2 1】 請求項 1 7 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて

前記情報発信用サーバは、前記定量的な値を所定の期間集計し、該集計結果に応じて前記クライアントに前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 2 2】 請求項 1 6 乃至 2 1 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記記事を投稿したクライアントからの当該記事に対する評価を受け付けないことを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 2 3】 請求項 2 2 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて

前記情報発信用サーバは、同一のクライアントからの同一の記事に対する評価を受け付けないことを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 2 4】 請求項 1 8 乃至 2 3 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記他のクライアントは、前記投稿された記事に対して賛成または反対のいずれか一方を投票することにより前記記事に対する評価を入力し、

前記前記情報発信用サーバは、前記賛成の数に応じて前記クライアントに前記特典を付与することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 2 5】 請求項 1 5 乃至 2 4 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を

用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記クライアントに対して、加算可能なポイントを前記特典として付与することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 26】 請求項 15 乃至 25 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記電子掲示板に、前記クライアントが投稿した記事以外の情報を掲載することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 27】 請求項 15 乃至 26 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記電子掲示板を、あらかじめ決められたカテゴリー毎に設けることを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 28】 請求項 15 乃至 27 のいずれか 1 項に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記電子掲示板が表示されるページは、商品購買を行うページと統合されていることを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 29】 複数のクライアントと、インターネットを介して前記複数のクライアントに接続され、前記複数のクライアントに電子掲示板を供給する情報発信用サーバとを有してなる電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記情報発信用サーバは、前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントによる評価を前記クライアントに表示することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 30】 請求項 29 に記載の電子掲示板を用いたシステムにおいて

前記情報発信用サーバは、前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントによる評価に応じて前記クライアントに付加されたポイント数を当該クライアントに表示することを特徴とする電子掲示板を用いたシステム。

【請求項 31】 インターネットを介して複数のクライアントと接続され、前記複数のクライアントに電子掲示板を供給するサーバにおいて、

前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの反応の程度に応じて前記クライアントに所定の特典を付与することを特徴とするサーバ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットを用いた電子掲示板における集客方法及び電子掲示板を用いたシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】

昨今、インターネットやパソコンの家庭への急速な普及により、個人が時間や場所を問わずにインターネットに接続することが容易にできるようになってきている。企業においては、インターネット上にホームページを開設し、このホームページを用いて情報を提供したり、商品を販売したりすることが常識になりつつある。

【0003】

上記の企業によるホームページにおいては、その企業やホームページ上に掲載された商品等の広告効果を向上させるために集客能力が必要とされており、そのために、情報提供サービスとして、電子メールやWWWを利用した電子掲示板、チャットなどが一般的に用いられている。

【0004】

上述した情報提供サービスの1つである電子掲示板においては、利用者により所望の商品等についての投稿が行われ、また、その投稿に対して他の利用者が意見または批判等を投稿すること等に利用されており、その利用に際して、ページ上に掲載された広告を利用者が見たり、他の利用者の投稿内容を見ることによって、その商品等についての情報が利用者に提供されている。

【0005】

図9は、従来の電子掲示板システムの一構成例を示す図であり、ワールド・ワイド・ウェブ（以下、WWWと略す）を利用した電子掲示板システムを示す。

【0006】

本従来例は図9に示すように、個人が操作するパソコンなどの複数のクライアント101-1～101-nと、インターネット111を介してクライアント101-1～101-nと接続された企業などが保持する情報発信用サーバ102と、クライアント101-1～101-nによって電子掲示板に投稿された記事が格納される記事データベース105とから構成されている。なお、情報発信用サーバ102には、HTMLなどの記述言語によって作成された電子掲示板表示フォーム104があらかじめ用意されている。

【0007】

上記のように構成された電子掲示板システムにおいては、例えば、クライアント101-1からWWWブラウザによって情報発信用サーバ102に対して電子掲示板を表示したい旨の要求が送信されると、情報発信用サーバ102にて動作する電子掲示板プログラム103によって、電子掲示板表示フォーム104と記事データベース105に格納された情報とが組み合わせられ、電子掲示板の描画データとして要求のあったクライアント101-1に対して送信される。

【0008】

クライアント101-1は、情報発信用サーバ102から送信されてきた描画データをWWWブラウザによって閲覧することができる。

【0009】

また、クライアント101-1から電子掲示板に投稿が行われる場合は、クライアント101-1上のWWWブラウザで表示されている投稿ボックスに文字やグラフィックなどの情報が入力され、情報発信用サーバ102に対して送信される。

【0010】

情報発信用サーバ102に送信されてきた情報は、電子掲示板プログラム103によって、記事データベース105に書き込まれるとともに、更新された記事データベース105の情報と電子掲示板表示フォーム104とが組み合わせられ、電子掲示板の描画データとしてクライアント101-1に対して送信される。

【0011】

更新された描画データがクライアント101-1にて受信されると、WWWブラウザの表示が新しいものになる。

【0012】

このように、電子掲示板を表示するためのプログラムが情報発信用サーバ102にあらかじめ格納されており、クライアント101-1～101-nから情報発信用サーバ102に対して情報の送信要求が出されると、電子掲示板の描画データが情報発信用サーバ102からクライアント101-1～101-nに対して送信され、クライアント101-1～101-nにて情報発信用サーバ102から送信されてきた描画データが表示される。

【0013】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、従来の電子掲示板を用いたシステムにおいては、電子掲示板に投稿するメリットが少ないため、電子掲示板を読むだけにとどまる利用者が多く、また、商品等の情報提供を充実させるような意義のある興味深い投稿が少なく、そのために、電子掲示板を用いた広告効果が十分に生かされていないという問題点がある。

【0014】

本発明は、上述したような従来の技術が有する問題点に鑑みてなされたものであって、電子掲示板を用いてホームページへの集客能力を向上させることができる電子掲示板における集客方法及び電子掲示板を用いたシステムを提供することを目的とする。

【0015】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するためには、利用者の電子掲示板への投稿意欲を向上させ、また、意義のある興味深い情報を投稿する意識を利用者に持たせる必要があり、そのために有効な手段を考えてみる。

【0016】

従来より、商品等の購買意欲を促す手段として、商品等を購入した際、顧客にポイントを付加し、そのポイントによって次回商品購入時における割引やポイン

ト数に応じた景品の応募などを行うシステムがある。

【 0 0 1 7 】

電子掲示板への投稿に対しても、その内容に応じてポイントを付加し、付加したポイントを上述したようなシステムと同様に次回商品購入時における割引やポイント数に応じた景品の応募などに用いることができるようにすれば、電子掲示板への投稿数が増加し、かつ、意義のある興味深い投稿の数も増加することが予想される。

【 0 0 1 8 】

この場合、電子掲示板への投稿の内容を電子掲示板の管理者が評価し、その評価に応じたポイントを投稿者に付加する方法が考えられるが、この方法では、管理者が投稿された記事を逐一読んで評価するため、多大な労力とコストがかかってしまう。また、評価に管理者の主観が少なからず入ることになるため、利用者の評価と食い違う虞れが生じ、利用者への信頼感を充足させることができない。

【 0 0 1 9 】

そこで本願発明は、

複数のクライアントに接続されたサーバから供給される電子掲示板における集客方法であって、

前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの反応の程度に応じて前記クライアントに所定の特典を付与することを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

また、前記記事を投稿したクライアントに付与される特典の基準となる他のクライアントの反応が、当該記事に対する他のクライアントの評価であることを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

また、前記記事を投稿したクライアントに付与される特典の基準は、評価を行ったクライアントの回答数に応じた定量的な値によることを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

また、前記クライアントによる評価は、多値の定量的な値によることを特徴と

する。

【0023】

また、前記電子掲示板に投稿された記事の評価したクライアントに、当該評価を入力した回数に応じて前記特典を付与することを特徴とする。

【0024】

また、前記複数のクライアントのうち前記評価を入力した回数があらかじめ決められた数以上のクライアントに前記特典を付与することを特徴とする。

【0025】

また、前記定量的な値を所定の期間集計し、該集計結果に応じて前記クライアントに前記特典を付与することを特徴とする。

【0026】

また、前記他のクライアントによる評価の入力は、前記投稿された記事に対する賛成または反対のいずれか一方を前記他のクライアントが投票することによるものとし、前記賛成の数に応じて前記クライアントに前記特典を付与することを特徴とする。

【0027】

また、前記クライアントに付与される特典は、加算可能なポイントであることを特徴とする。

【0028】

また、前記電子掲示板に、前記クライアントが投稿した記事以外の情報を掲載することを特徴とする。

【0029】

また、前記電子掲示板を、あらかじめ決められたカテゴリー毎に設けることを特徴とする。

【0030】

また、前記電子掲示板を、商品購買を行うページを経由して表示することを特徴とする。

【0031】

また、複数のクライアントに接続されたサーバから供給される電子掲示板にお

ける集客方法であって、

前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの評価を表示することを特徴とする。

【 0 0 3 2 】

また、前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの評価に応じて前記クライアントに付加されたポイント数を表示することを特徴とする。

【 0 0 3 3 】

また、複数のクライアントと、インターネットを介して前記複数のクライアントに接続され、前記複数のクライアントに電子掲示板を供給する情報発信サーバとを有してなる電子掲示板を用いたシステムにおいて、

前記情報発信サーバは、前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアントの反応の程度に応じて前記クライアントに所定の特典を付与し、

前記特典を含むクライアントの情報を管理する顧客情報管理サーバを有することを特徴とする。

【 0 0 3 4 】

また、前記情報発信サーバは、前記記事を投稿したクライアントからの当該記事に対する評価を受け付けないことを特徴とする。

【 0 0 3 5 】

また、前記情報発信サーバは、同一のクライアントからの同一の記事に対する評価を受け付けないことを特徴とする。

【 0 0 3 6 】

また、前記電子掲示板が表示されるページは、商品購買を行うページと統合されていることを特徴とする。

【 0 0 3 7 】

また、インターネットを介して複数のクライアントと接続され、前記複数のクライアントに電子掲示板を供給するサーバにおいて、

前記クライアントが前記電子掲示板に投稿した記事に対する他のクライアント

の反応の程度に応じて前記クライアントに所定の特典を付与することを特徴とする。

【 0 0 3 8 】

（作用）

上記のように構成された本願発明においては、インターネットを介してサーバと接続されたクライアントがサーバから供給される電子掲示板に記事を投稿すると、その記事を見た他のクライアントが該記事を評価し、評価結果を電子掲示板に入力する。例えば、投稿された記事に対して他のクライアントが賛成あるいは反対を投票する。この評価に応じて、記事を投稿したクライアントに所定の特典が付与される。記事に対して賛成あるいは反対が投票される場合においては、その賛成の数あるは賛成の割合等に応じて特典が付与される。また、記事に対する電子掲示板への反応の回数、すなわち、評価を入力する回数に応じて、記事を評価したクライアントに対しても所定の特典が付与される。

【 0 0 3 9 】

このように、電子掲示板への記事の投稿及びその投稿に対する反応に応じてクライアントに特典が付与されるので、クライアントが電子掲示板を利用する回数が増加し、それにより、電子掲示板を有するホームページへの集客能力が向上し、ホームページに掲載された商品や、電子掲示板を用いた企業あるいは商品等の広告効果が向上する。

【 0 0 4 0 】

また、特典を付与する基準となる、投稿した記事に対する評価は、電子掲示板を見た他のクライアントが行うので、記事に対する評価に多大な労力やコストがかかることはなく、かつ、電子掲示板の管理者の主観が評価に入りにくい。同時に、クライアントの投稿意欲が向上する。

【 0 0 4 1 】

また、電子掲示板が表示されるページを、商品購買を行うページと統合した場合は、少ないコストと労力で利用者が商品を購入する機会が増加する。

【 0 0 4 2 】

【発明の実施の形態】

以下に、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【 0 0 4 3 】

図 1 は、本発明の電子掲示板を用いたシステムの実施の一形態を示す図である。

【 0 0 4 4 】

本形態は図 1 に示すように、個人が操作するパソコンなどの複数のクライアント 1-1 ~ 1-n と、インターネット 11 を介してクライアント 1-1 ~ 1-n と接続され、クライアント 1-1 ~ 1-n に電子掲示板の描画データをはじめとする情報を送信する情報発信用サーバ 2 と、電子掲示板に投稿された記事が格納される記事データベース 5 と、顧客情報が格納された顧客情報データベース 8 と、顧客情報データベース 8 に格納された顧客情報を管理する顧客情報管理サーバ 7 と、顧客に対するポイント付加の履歴が格納されたポイント履歴データベース 9 とから構成されている。

【 0 0 4 5 】

また、情報発信用サーバ 2 には、HTML などの記述言語によって作成された電子掲示板表示フォーム 4 と、商品購買や決済を行う商品購買・決済プログラム 6 と、電子掲示板を表示するための電子掲示板プログラム 3 と、電子掲示板に表示された記事に対して投票した顧客のリストをその投票数でソートして上位者のみを記録する投票数上位者情報ファイル 10 とが設けられている。なお、電子掲示板プログラム 3 によって、電子掲示板の投稿者及び投票者に対するポイント付加の計算も行われる。

【 0 0 4 6 】

また、顧客情報管理サーバ 7 においては、顧客が商品購入割引・景品応募などでポイントを使用した場合、顧客情報データベース 8 に格納された顧客情報のうち該当する顧客情報の現在のポイントから使用したポイントを減算する。

【 0 0 4 7 】

また、ポイント履歴データベース 9 は、顧客情報データベース 8 に格納された顧客情報にリンクされており、顧客は電子掲示板が表示される際に自分のポイント履歴をいつでも見ることができる。

【0048】

また、本形態においては、顧客情報を管理するために顧客情報管理サーバ7が設けられているが、表示フォームを送信する情報発信用サーバ2に顧客情報管理サーバ7と同等の機能を持たせることにより、統合した1つのサーバ構成にすることも可能である。さらに、本形態においては、クライアント1-1～1-nとサーバ2とを接続する環境としてインターネットを使用しているが、環境をイントラネットに置き換えることも可能である。

【0049】

以下に、上記のように構成された電子掲示板を用いたシステムにおける電子掲示板の利用方法について説明する。

【0050】

まず、顧客IDの照会手続きの処理について説明する。

【0051】

図2は、図1に示した電子掲示板を用いたシステムにおける顧客IDの照会手続きの処理を説明するためのフローチャートである。

【0052】

電子掲示板が存在するページに入りたい旨がクライアント1-1～1-nからネットワーク11を介して要求されると（ステップS1）、情報発信用サーバ2から顧客ID及びパスワードを入力するためのフォームがクライアント1-1～1-nに送信され（ステップS2）、クライアント1-1～1-nに顧客ID及びパスワードの入力画面が表示される（ステップS3）。

【0053】

利用者がまだ顧客IDを取得していない場合（ステップS4）、WWWブラウザ上に表示されているID登録申請ボタンを押す（ステップS5）。

【0054】

顧客ID登録申請ボタンが押されると、情報発信用サーバ2からクライアント1-1～1-nへ新規顧客登録用のフォームが送信される（ステップS6）。

【0055】

情報発信用サーバ2から送信された新規顧客登録用フォームはクライアント1

ー1～1-nに表示され（ステップS7）、利用者はそのフォームに従って情報を入力し、送信する（ステップS8）。

【0056】

クライアント1-1～1-nから送信された情報は、顧客情報管理サーバ7にて受信され、顧客情報として顧客情報データベース8に書き込まれるとともに、ユニークなIDが付加されてクライアント1-1～1-nに返信される（ステップS9）。以後、この利用者は、情報発信用サーバ2に対して、与えられた顧客IDを用いて電子掲示板の表示を要求する。

【0057】

一方、利用者が既に顧客IDを取得している場合は（ステップS4）、顧客IDとパスワードをフォームに入力し、情報発信用サーバ2に送信する（ステップS10）。

【0058】

情報発信用サーバ2にて顧客IDとパスワードが受信されると、受信された顧客IDとパスワードを用いて情報発信用サーバ2から顧客情報管理サーバ7に照会要求が出される。

【0059】

すると、顧客情報管理サーバ7において、顧客情報データベース8に格納された顧客情報を用いて該当する顧客情報の照会が行われ（ステップS11）、情報発信用サーバ2に照会結果が送信される。

【0060】

照会結果が正常、すなわち、入力された顧客IDとパスワードとの対応が顧客情報データベース8に格納された顧客IDとパスワードとの対応と一致した場合（ステップS12）、情報発信用サーバ2から電子掲示板のページの描画データがクライアント1-1～1-nに送信され（ステップS13）、クライアント1-1～1-nのWWWブラウザにて電子掲示板ページが表示される（ステップS14）。

【0061】

なお、照会結果が正常である場合は、ページフォームの描画データを送信する

情報発信用サーバ2が顧客情報管理サーバ7にアクセスし、顧客情報管理サーバ7において顧客情報データベース8から該当する顧客情報が抽出され、情報発信用サーバ2においてクライアント1-1~1-nに送信される描画データに、その顧客が現在所有しているポイント数が付与されて送信される。

【0062】

これにより、クライアント1-1~1-nにおいて、常にページ上に現在自分が所有しているポイント数を表示することが可能となる。

【0063】

一方、ステップS12において、パスワードの不一致など、照会結果が異常である場合は、照会結果が異常である旨の情報がクライアント1-1~1-nに送信され（ステップS15）、クライアント1-1~1-nにて送信されてきた情報が表示される（ステップS16）。

【0064】

なお、パスワードは顧客ID及びパスワードを入力するフォーム上でいつでも変更できるようにする。本形態においてパスワードを設定している理由は、顧客本人以外の者が不正にポイントの付加を行うことを防止するためである。また、電子掲示板の存在するページに入るときに顧客IDのチェックを行わず、電子掲示板に投稿または投票するときには顧客ID及びパスワードを入力するようなシステムにすることも可能である。

【0065】

次に、電子掲示板への投稿手順について説明する。

【0066】

図3は、図1に示した電子掲示板を用いたシステムにおける電子掲示板への投稿手順を説明するためのフローチャートである。

【0067】

電子掲示板が存在するページに入りたい旨がクライアント1-1~1-nからネットワーク11を介して要求されると（ステップS21）、図2に示した顧客IDとパスワードの照合処理が行われた後、電子掲示板表示フォーム4と既存の記事ヘッダの描画データが情報発信用サーバ2からクライアント1-1~1-n

に送信される（ステップS22）。

【0068】

すると、クライアント1-1～1-nのWWWブラウザには記事の題名と見出しの一覧が表示される（ステップS23）。

【0069】

その後、投稿者がクライアント1-1～1-nに表示されている電子掲示板の投稿ボタンを押すと（ステップS24）、情報発信用サーバ2から電子掲示板の投稿フォームの描画データがクライアント1-1～1-nに送信される（ステップS25）。

【0070】

投稿者は、情報発信用サーバ2から送信されてきたフォームに投稿記事を入力し、送信する（ステップS26）。

【0071】

クライアント1-1～1-nから送信された投稿記事が情報発信用サーバ2にて受信されると、情報発信用サーバ2上で動作する電子掲示板プログラム3によって、記事データベース5から空いている記事IDが取得され（ステップS27）、投稿された記事が取得された記事IDに対応づけられて記事データベース5に格納される（ステップS28）。

【0072】

その後、投稿された記事を含む情報に対する描画データが情報発信用サーバ2からクライアント1-1～1-nに送信され（ステップS29）、クライアント1-1～1-nにおいて、更新された電子掲示板が表示される（ステップS30）。

【0073】

ここで、記事データベース5のレコードテーブルについて説明する。

【0074】

図4は、図1に示した記事データベース5のレコードテーブルを示す図である。

【0075】

図4に示すように、投稿された記事のそれぞれに、記事IDと、その記事の投稿者のIDと、記事の詳細へのポインタと、後述する記事に対する賛成投票数及び反対投票数と、Dailyフラグ及びMonthlyフラグと、その記事に投票した投票者のIDリストへのポインタとが設定されている。

【0076】

次に、電子掲示板への投票手順について説明する。

【0077】

図5は、図1に示した電子掲示板を用いたシステムにおける電子掲示板への投票手順を説明するためのフローチャートである。

【0078】

電子掲示板が存在するページに入りたい旨がクライアント1-1~1-nからネットワーク11を介して要求されると（ステップS41）、図2に示した顧客IDとパスワードの照合処理が行われた後、電子掲示板表示フォーム4と既存の記事ヘッダの描画データが情報発信用サーバ2からクライアント1-1~1-nに送信される（ステップS42）。

【0079】

すると、クライアント1-1~1-nのWWWブラウザには記事の題名と見出しの一覧が表示される（ステップS43）。

【0080】

その後、投票者がクライアント1-1~1-nに表示された一覧から購読したい記事を選択すると（ステップS44）、情報発信用サーバ2上で動作する電子掲示板プログラム3によって、記事データベース5に格納された記事のうち該当する記事の詳細内容が取得され（ステップ45）、電子掲示板表示フォーム4と共にクライアント1-1~1-nに送信される（ステップS46）。なお、このとき送信される電子掲示板フォーム4は、その記事に対する賛成・反対を投票できるボタンと現在の賛成・反対票の数を数字やグラフなどで表示するフィールドが追加される。また、図4に示したように、賛成・反対票の数は記事データベース5のレコードテーブルとして存在し、各記事毎に登録されている。クライアント1-1~1-nに送信される描画データには、このレコードに入っている数値

も含まれる。これにより、クライアント1-1~1-nのWWWブラウザには選択した記事内容と、記事に対する賛成・反対ボタン、さらには現在の賛成・反対の状況が追加表示されることになる。

【0081】

また、電子掲示板に表示された記事に対してその読者が意見等を投稿する場合は、図3に示した手順で行う。

【0082】

表示された記事に対して賛成・反対だけを投票する場合、クライアント1-1~1-nにてどちらかのボタンを押して送信すると（ステップS47）、情報発信用サーバ2で動作する電子掲示板プログラム3によって、記事データベース5から該当記事の投稿者の顧客IDが取得される（ステップS48）。

【0083】

次に、投票者の顧客IDと取得された記事の投稿者の顧客IDとが比較され（ステップS49）、両者が異なる場合は、記事データベース5の該当記事の投票カウンタに賛成もしくは反対の票が1票加算されて更新される（ステップS50）。また、顧客情報管理サーバ7を介して、顧客情報データベース8に格納された顧客情報のうち、投票を行った顧客の投票数カウンタに1が加算され、投票数が更新される（ステップS51）。また、投票数上位者情報ファイル10が更新される（ステップS52）。

【0084】

その後、更新された描画データが情報発信用サーバ2からクライアント1-1~1-nに送信され（ステップS53）、クライアント1-1~1-nにおいて、更新された電子掲示板が表示される（ステップS54）。

【0085】

一方、ステップS49において投票者の顧客IDと投稿者の顧客IDとが同一だった場合は、投票を無効とし、処理を終了する（ステップS55）。

【0086】

ステップS49で投票者と投稿者のIDを比較する理由は、投稿者がポイント欲しさに自分の記事に対して不正に投票を行うことを防ぐためである。さらに、

投票者も1つの記事に対して不正に多くの投票を行えないよう、記事データベース5に格納された各記事に対して各投票者のIDも登録しておき、投票者の顧客IDが既に記事データベース5の該当記事に対応する投票者の顧客IDに登録されていた場合、多重投票として無効にし、票の追加処理を行わない。これら投稿者・投票者による不正票を無くすための手段としては、上述した記事データベース5に顧客IDを登録する方法以外に、cookieと呼ばれるWWWブラウザに保存される情報管理ファイルを利用して顧客の判別・制御を行う方法も考えられる。この方法を使用すると記事データベース5のレコードサイズを小さくすることができる利点がある。

【0087】

このように、読者は投稿を行わなくてもボタンを押すだけで電子掲示板の活動に参加できるため、多数の顧客の参加が望める。また、記事に対する投票状態がわかるため、投稿者に対してもより興味深く意義のある投稿を自動的に促す効果がある。

【0088】

なお、本形態においては、記事に対する投票を賛成あるいは反対のいずれかとしたが、本発明はこれに限らず、多値選択や点数による評価によって投票することも可能である。

【0089】

次に、顧客に対するポイント付加手順について説明する。

【0090】

まず、1日単位での投稿内容に対するポイント付加手順について説明する。

【0091】

図6は、図1に示した電子掲示板を用いたシステムにおける顧客に対するポイント付加手順を説明するためのフローチャートであり、1日単位での投稿内容に対するポイント付加手順を示す。

【0092】

情報発信用サーバ2においては、毎日決められた時間に記事データベース5が検索され、投稿日から一定期間を過ぎた記事の検索処理が行われる（ステップS

61)。

【0093】

該当する記事のDailyフラグ（図4参照）の状態が確認され（ステップS62）、Dailyフラグが立っている場合は無効記事としてスキップし、次の該当記事の検索に移る（ステップS63）。

【0094】

また、Dailyフラグが立っていない場合は、その記事が対象記事として抽出される。また、登録されている記事の検索がすべて完了したかどうか判断され（ステップS64）、完了していない場合は、ステップS63に戻り、次の該当記事の検索が行われる。

【0095】

一方、登録されている記事の検索がすべて完了している場合は、抽出された記事に対して、記録されている賛成・反対票の数から、ある決められた計算式を用いて投稿者の獲得ポイントが算出される（ステップS65）。

【0096】

ポイント算出を行う計算式の例として、以下のようなものが考えられる。

【0097】

獲得ポイント＝|賛成票数－反対票数|

獲得ポイント＝賛成票数／100

獲得ポイントを算出した結果、獲得ポイントが存在した記事の顧客IDをキーワードにして顧客情報データベース8から該当する顧客情報が検索され、その顧客のポイント数レコードに、今回獲得したポイントが加算され、ポイント数が更新される（ステップS66）。

【0098】

その後、抽出された記事すべてにDailyフラグを立て、翌日以降も同じ記事が抽出されるのを防ぐ（ステップS67）。

【0099】

ここで、顧客情報データベース8のレコードテーブルについて説明する。

【0100】

図7は、図1に示した顧客情報データベース8のレコードテーブルを示す図である。

【0101】

図7に示すように本形態における顧客情報データベース8には、顧客毎に顧客IDが設定され、さらに、顧客IDのそれぞれに対応して、顧客のパスワード及び氏名と、投稿された記事に対する投票数と、顧客に付与された現在のポイント数と、ポイント履歴データベース9を検索するためのポイント履歴ポイントとが設定されており、図6のステップS66における処理にてポイント数が更新される。

【0102】

次に、月単位でのポイント付加手順について説明する。

【0103】

図8は、図1に示した電子掲示板を用いたシステムにおける顧客に対するポイント付加手順を説明するためのフローチャートであり、月単位でのポイント付加手順を示す。

【0104】

情報発信用サーバ2においては、1ヶ月単位である決められた日時に記事データベース5が検索され、過去1ヶ月に投稿された記事の検索処理が行われる（ステップS71）。

【0105】

該当する記事のMonthlyフラグの状態が確認され（ステップS72）、Monthlyフラグが立っている場合は無効記事としてスキップし、次の該当記事の検索に移る（ステップS73）。

【0106】

一方、Monthlyフラグが立っていない場合は、その記事が対象記事として抽出される。また、登録されている記事の検索がすべて完了したかどうか判断され（ステップS74）、完了していない場合は、ステップS73における処理に戻り、次の該当記事の検索が行われる。

【0107】

一方、記事の検索がすべて完了している場合は、抽出された記事の賛成票が比較され、賛成票が多い順にソートされる（ステップ S 7 5）。

【 0 1 0 8 】

抽出された記事のすべてに M o n t h l y フラグを立て、翌月以降も同じ記事が抽出されるのを防ぐ（ステップ S 7 6）。

【 0 1 0 9 】

抽出・ソートされた記事の中で上位にランキングされた記事を投稿した顧客 I D をキーワードにして顧客情報データベース 8 から該当する顧客情報が検索され、その顧客のポイント数レコード（図 7 参照）にあらかじめ決められた特別ポイントが加算され、ポイント数が更新される（ステップ S 7 7）。

【 0 1 1 0 】

また、投票者に対しては、投票数上位者情報ファイルから上位にランキングされた顧客 I D が抽出され（ステップ S 7 8）、抽出された顧客 I D をキーワードにして顧客情報データベース 8 から該当する顧客情報が検索され、その顧客のポイント数レコードにあらかじめ決められたポイントが加算され、ポイント数が更新される（ステップ S 7 9）。

【 0 1 1 1 】

その後、顧客情報データベース 8 に存在するすべての顧客の投票カウントレコードが 0 に初期化される（ステップ S 8 0）。

【 0 1 1 2 】

なお、本形態においては、ポイントを付加するための期間を 1 ヶ月としているが、これを任意の期間に変更しても何ら構わない。また、ポイントを加算する条件として、投稿者については賛成票が最も多い場合、投票者については投票数が最も多い場合としたが、これは一例であり、投稿者については期間中の投稿数が最大の場合、また投票者については電子掲示板を訪問した回数が最大の場合などにしても良い。

【 0 1 1 3 】

また、電子掲示板は、あらかじめ決められたカテゴリー毎に複数設けられており、利用者は所望のカテゴリーの電子掲示板を選択することができる。

【0114】

上述した電子掲示板のページにおいては、ホームページにアクセスしてから様々な情報が掲載されたページを経由して表示されることが考えられ、その場合、電子掲示板のページが表示されるまでに経由されるページに掲載された広告を利用者に提供することができるという効果もある。

【0115】

また、電子掲示板のページを商品購入のページとリンクまたは統合しておけば、少ないコストと労力で利用者が商品を購入する機会を増やすことができる。

【0116】

【発明の効果】

本発明は、以上説明したように構成されているので、以下に記載するような効果を奏する。

【0117】

(1) 電子掲示板に投稿された記事に対するクライアントの評価に応じて、記事を投稿したクライアントに所定の特典が付与されるため、電子掲示板への積極的な投稿が増加し、それにより、電子掲示板を有するホームページへの集客能力が向上し、ホームページに掲載された商品や、電子掲示板を用いた企業あるいは商品等の広告効果を向上させることができる。また、他のクライアントが興味をひくような意義のある投稿が増加する。また、クライアントが商品等に対する知識を得る機会が増え、商品等の購買意欲を向上させることができる。

【0118】

(2) 投稿された記事に対するクライアントの電子掲示板への反応の回数、すなわち、記事に対する評価を入力する回数に応じて、記事を評価したクライアントに対して所定の特典が付与されるため、上述したものと同様の効果を奏する。

【0119】

(3) 特典を付与する基準となる、投稿した記事に対する評価を、電子掲示板を見た他のクライアントが行うため、多大な労力やコストをかけることなく、公正な環境下で記事を評価することができ、また、他のクライアントが興味をひくような意義のある投稿が増加する。

【 0 1 2 0 】

(4) 投稿された記事に対するクライアントの評価の入力を、該記事に対して賛成あるいは反対を投票することにより行う場合は、投稿された記事に対する評価が容易かつ明確になるため、投稿された記事进行评估するクライアントが増加し、インターネットの利用率が向上する。

【 0 1 2 1 】

(5) 電子掲示板が表示されるページを、商品購買を行うページと統合した場合は、少ないコストと労力で利用者が商品を購入する機会を増加させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の電子掲示板を用いたシステムの実施の一形態を示す図である。

【図 2】

図 1 に示した電子掲示板を用いたシステムにおける顧客 I D の照会手続きの処理を説明するためのフローチャートである。

【図 3】

図 1 に示した電子掲示板を用いたシステムにおける電子掲示板への投稿手順を説明するためのフローチャートである。

【図 4】

図 1 に示した記事データベースのレコードテーブルを示す図である。

【図 5】

図 1 に示した電子掲示板を用いたシステムにおける電子掲示板への投票手順を説明するためのフローチャートである。

【図 6】

図 1 に示した電子掲示板を用いたシステムにおける顧客に対するポイント付加手順を説明するためのフローチャートである。

【図 7】

図 1 に示した顧客情報データベースのレコードテーブルを示す図である。

【図 8】

図 1 に示した電子掲示板を用いたシステムにおける顧客に対するポイント付加手順を説明するためのフローチャートである。

【図 9】

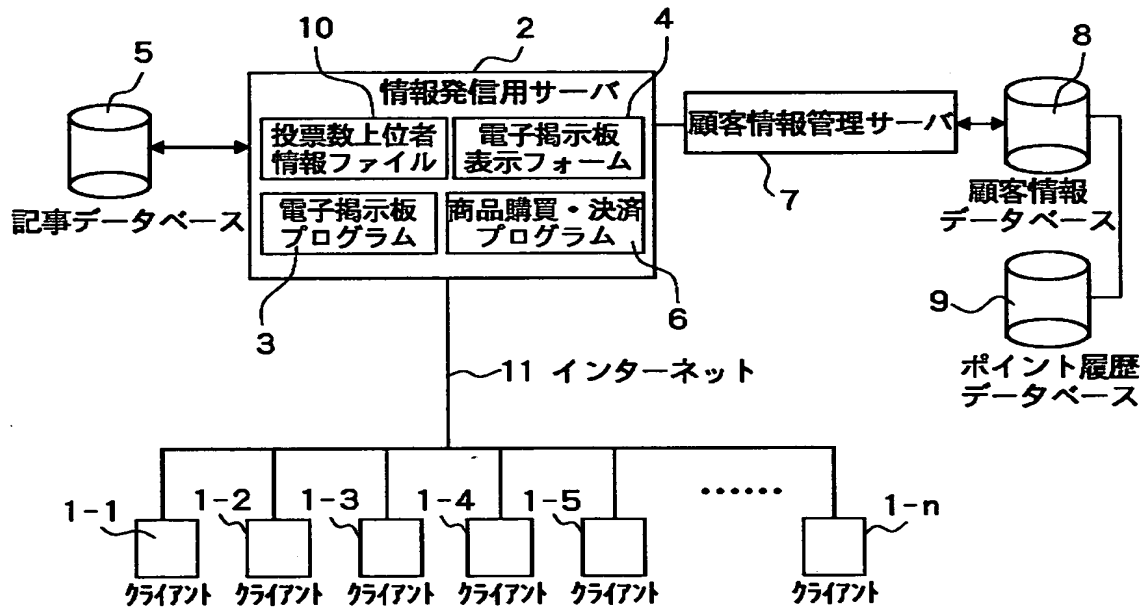
従来の電子掲示板システムの一構成例を示す図である。

【符号の説明】

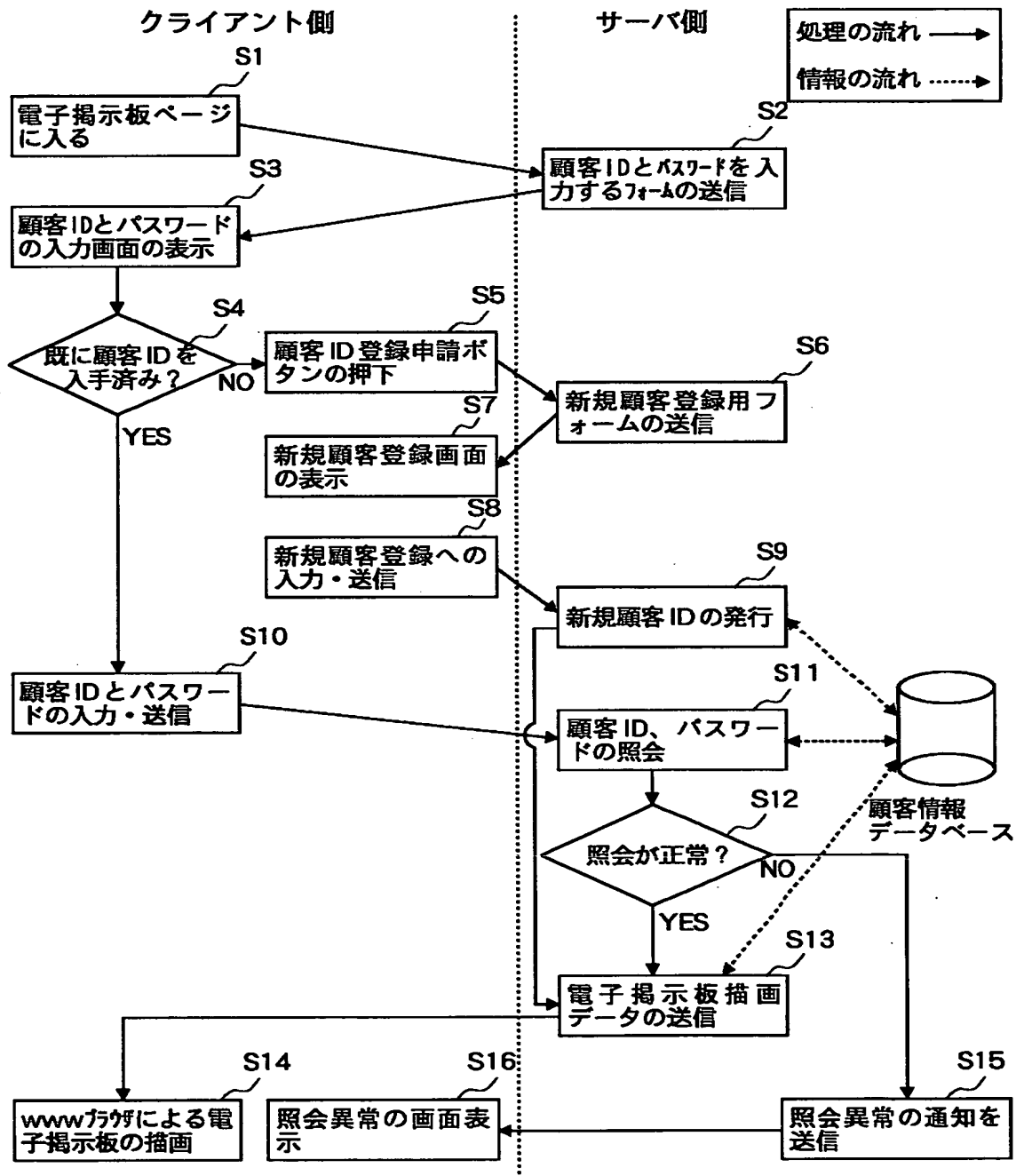
- 1 - 1 ~ 1 - n クライアント
- 2 情報発信用サーバ
- 3 電子掲示板プログラム
- 4 電子掲示板表示フォーム
- 5 記事データベース
- 6 商品購買・決済プログラム
- 7 顧客情報管理サーバ
- 8 顧客情報データベース
- 9 ポイント履歴データベース
- 1 0 投票数上位者情報ファイル
- 1 1 インターネット

【書類名】 図面

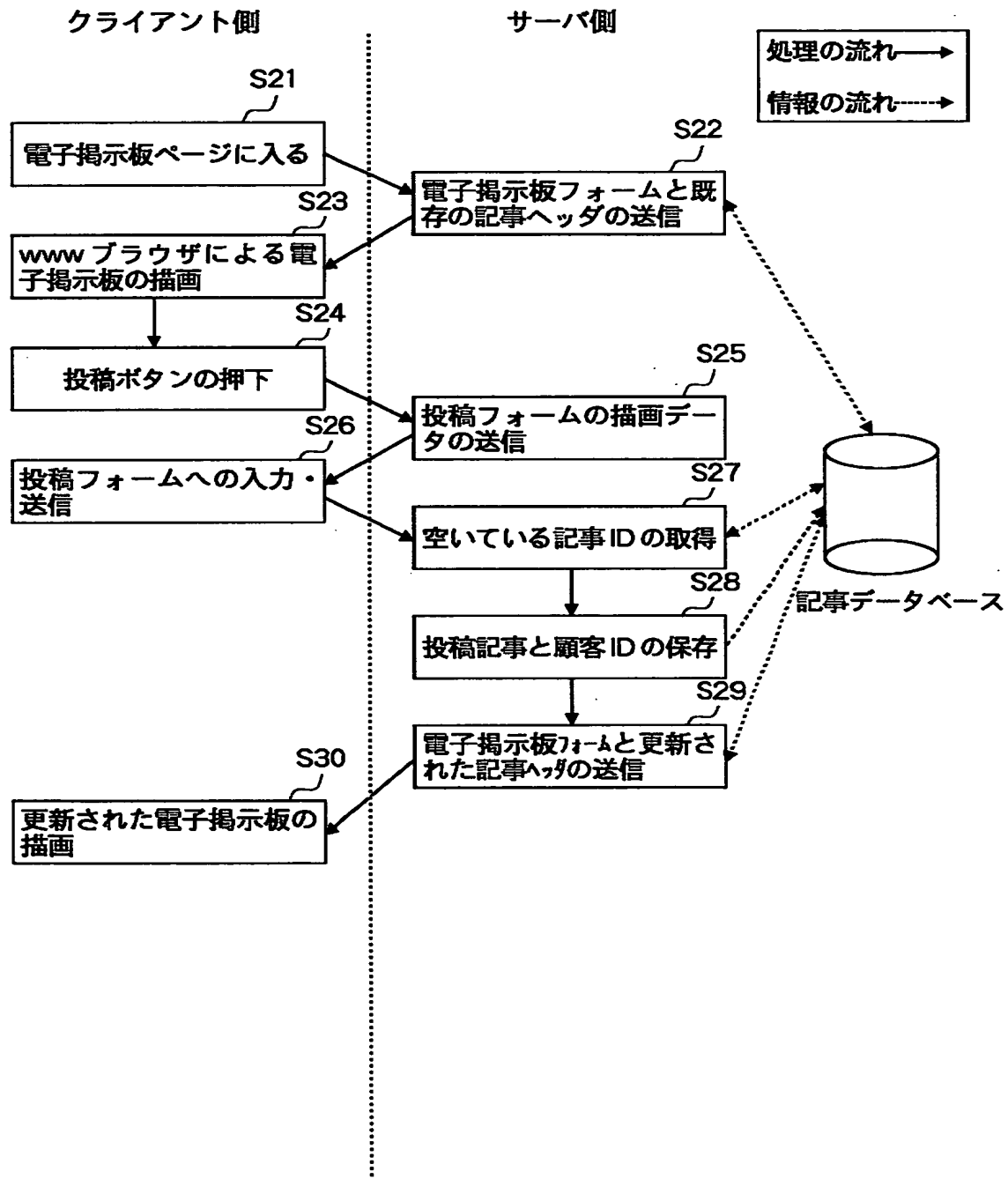
【図 1】



【図 2】



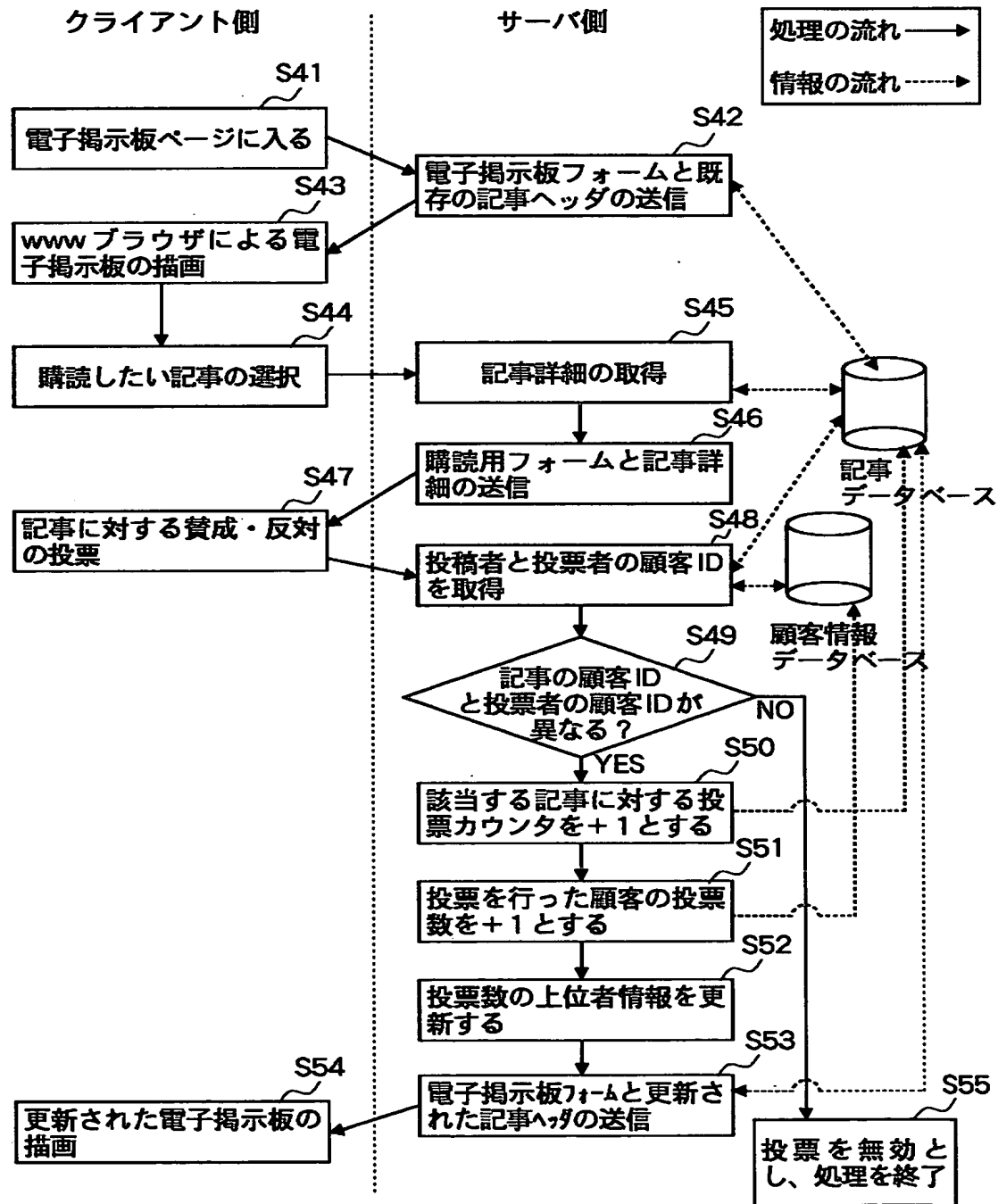
【図 3】



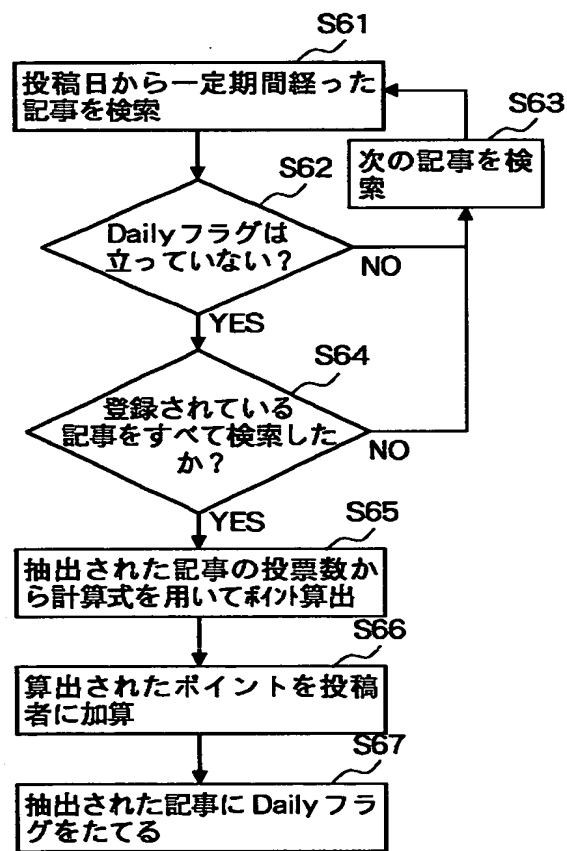
【図 4】

記事ID	投稿者ID(顧客ID)	記事詳細へのリンク	賛成票数	反対票数	Dailyフラグ	Monthlyフラグ	投票者IDリストへのリンク
1	C1	N1	AC1	DC1	D1	M1	PV1
2	C2	N2	AC2	DC2	D2	M2	PV2
3	C3	N3	AC3	DC3	D3	M3	PV3
4	C4	N4	AC4	DC4	D4	M4	PV4

【図 5】



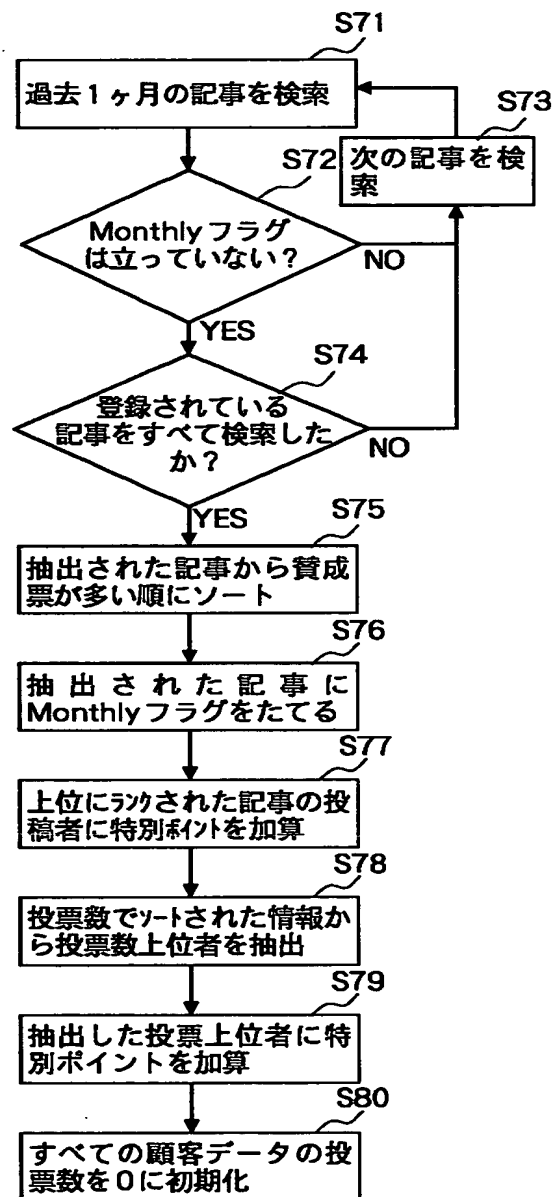
【図 6】



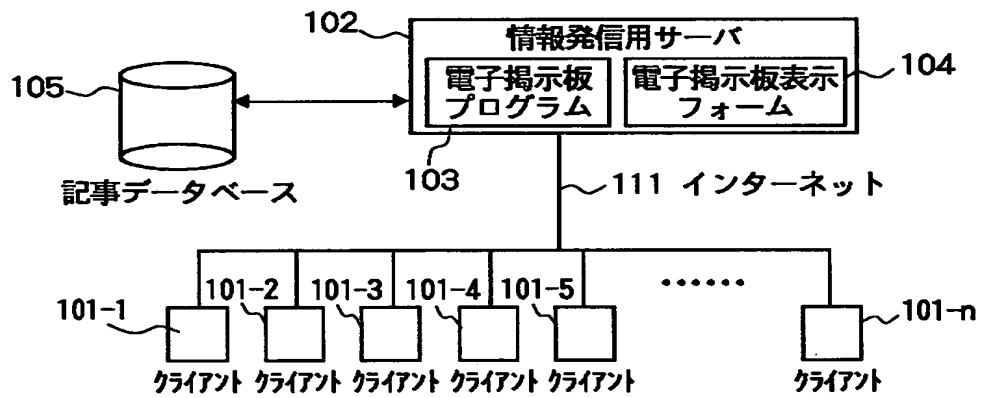
【図 7】

顧客ID	パスワード	氏名	投票数	ポイント数	ポイント履歴ポイント
1	*****	** ***	V1	P1	PR1
2	*****	** **	V2	P2	PR2
3	*****	* ***	V3	P3	PR3
4	*****	** **	V4	P4	PR4

【図 8】



【図 9】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 電子掲示板を用いてホームページへの集客能力を向上させる。

【解決手段】 クライアントが情報発信サーバ2から供給される電子掲示板に記事を投稿すると、その記事を見た他のクライアントが該記事を評価し、評価結果を電子掲示板に入力する。この評価に応じて、記事を投稿したクライアントに所定の特典が付与される。また、記事に対する電子掲示板への反応の回数、すなわち、評価を入力する回数に応じて、記事を評価したクライアントに対しても所定の特典が付与される。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社